

まちかどホットライン



美祢市立病院開院20周年

11/13

美祢市立病院開院20周年を記念して、記念式典と特別講演会が来福センターにおいて、関係者と多数の住民が参加するなか開催されました。

記念式典では、病院開院20周年を記念して特別な功績があった方々6名に表彰状が授与されました。式典終了後、山口大学医学部附属病院長の岡正朗先生の病院開院20周年特別講演がありました。テーマは「からだにやさしい外科手術」で、参加者は先生のユーモアあふれるお話と、わかりやすい説明に最近のがん治療や、手術について理解を深めていました。

参加者は先生のユーモアあふれるお話と、わかりやすい説明に最近のがん治療や、手術について理解を深めていました。

11/14

第1回美祢市長旗争奪ソフトボール大会

春先の雨で中止になっていた、第1回美祢市長旗争奪ソフトボール大会が秋芳北部総合運動公園において開催されました。

試合開始に先立ち、村田市長の始球式があり、美祢地域から3チームが、秋芳地域から5チームが参加し熱戦が繰り広げられました。

第1回の優勝チームは河原球友会となりました。



後列、左より、西村百合子さん、長谷京美さん、村田市長、阿部政子さん、村上文子さん
前列、左より、木島和世さん、石田美津枝さん、安平次トギ子さん、杉山秋子さん

美祢市連合婦人会受賞報告

11/15

美祢市連合婦人会会員で構成される「美祢市交通安全母の会」及び「安全・安心まちづくり母の会」が、交通安全及び防犯活動の功勞表彰を受賞されたことを報告に来庁されました。

美祢市交通安全母の会は、各季の交通安全運動期間中を中心に街頭指導を実施し、また、小学1年生のお迎え運動や高齢者宅への家庭訪問など積極的に交通安全活動を推進してきたことが認められ、中国五県交通安全協会表彰を受賞されました。

安全・安心まちづくり母の会は、日常生活を通じて実践的な自主防犯及び広報啓発活動に取り組み、平成18年には、防犯意識の高揚を図るため、市民から歌詞を募集して「美祢市安全・安心みんなの音頭」を発表するなど、市民一人ひとりに犯罪被害防止を抱かせる地道な活動が評価され、県知事表彰を受賞されました。

11/20

美祢市里山暮らし体験

11/21

美祢市大嶺町三ツ杉の「森の駅」で美祢市里山暮らし体験が開催されました。本事業は、美祢市と山口県の共催で、里山への定住促進を目的に開催され、岡山県・広島県・福岡県から8人の参加がありました。

初日に里山ワッキングや杉の枝打ち、木工クラフトなど里山での暮らしを体験し、2日目に定住団地や空き家の見学、移住者宅の訪問を行うなど、美祢市の雰囲気味わいました。

期間中は森の駅の園田さんご夫妻をはじめ、ボランティア森の子の皆さんのご協力により、地域全体で参加者を受け入れる暖かい雰囲気に包まれ、参加者が口を揃えて「この地域がとても好きになりました。この縁を大切にしたい。」と述べられるなど、ご好評をいただきました。



11/20

第16回山口県障害者芸術文化祭で受賞

11/21

第16回山口県障害者芸術文化祭が開催され、書道の部で川島敏彦さん(秋芳町)が山口県知事賞を受賞され、絵画の部でペンネーム宇界合麻(本名:岩崎則彦)さん(伊佐町)が山口市社会福祉協議会長賞を受賞されました。

川島さんは、作品を始められたのは4~5年前からで、この度の作品の制作にあたっては、精神集中するために30分座禅を組んでから書いたそうです。過去にも書道の部で受賞経験があるそうです。

宇界さんは、大学生の頃から絵を書き始め、今回の作品の制作にあたっては、絵の具の色を活かし鮮やかに書いたそうです。過去の本文化祭での受賞経験もあり、昨年の11月に東京で開催された第36回太陽美術展では東京都知事賞も受賞されました。



川島敏彦さん



宇界合麻(岩崎則彦)さん、左:都知事賞受賞作品、右:山口市社会福祉協議会会長賞受賞作品

平成22年度秋の褒章、厚生労働大臣表彰

11/24



藍綬褒章 小方和子氏(大嶺町)

平成22年度秋の褒章で、小方和子さん(大嶺町)が藍綬褒章を受章されました。小方さんは、昭和60年から平成22年9月までの25年間、調停委員として、双方の意見をしっかりと聞き、子どもの福祉を大切に、中立に調停するように心掛けられてきました。その長年の功績を認められ受章されました。



厚生労働大臣表彰 荒山一氏(大嶺町)

平成22年度食品衛生功労者に対する厚生労働大臣表彰に、荒山一さん(大嶺町)が表彰されました。荒山さんは、昭和28年の創業、昭和43年に(有)村岡食品を開設され、常に衛生的な食品を提供され、昭和47年から美祢食品衛生協会理事(現:宇部管内食品衛生協会美祢支部)において、協会理事や協会副会長(現:支部長)などの要職を歴任され、食品衛生の普及、啓発に当たられました。その長年の功績を認められ表彰されました。



厚生労働大臣表彰 岡崎栄子氏(美東町)

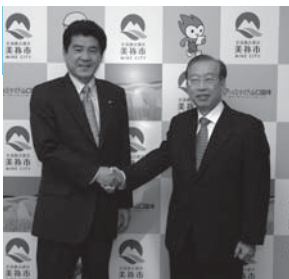
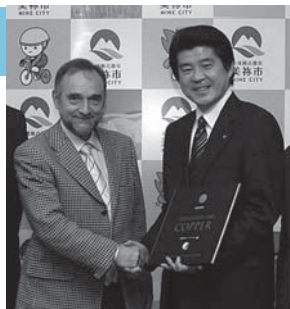
平成22年度社会福祉功労者に対する厚生労働大臣表彰に、岡崎栄子さん(美東町)が表彰されました。岡崎さんは、平成2年に旧美東町社会福祉協議会にヘルパーとして勤務され、以来20年利用者の家事だけでなく、体調管理にも心掛けるなどし親身に業務にあたり、現在、美祢市社会福祉協議会美東事業所において訪問介護主任として後進の育成に当たられています。の長年の功績を認められ表彰されました。

11/26

チリ国営銅公社、銅鉱石を寄贈

チリ国営銅公社コデルコ社の副総裁アレクサンダー・ライブラント氏らが、日本最古の国営銅山である長登銅山跡を見学するために美祢市を訪れ、来庁されました。

チリは世界1位の銅鉱石の産出量を誇り、同社はチリ国内に5鉱山を所有し、そこで産出される銅鉱石は、日本などにも輸出されているそうです。また、昨年チリで起きた落盤事故において救出作業をコデルコ社が担当されたそうです。また、同社から長登銅山跡での古代銅製錬復元実験等に使用するための、銅鉱石ドラム缶4本分を長登銅山文化交流館に寄贈されました。



台湾総領事ら来庁

台北駐福岡経済文化弁事処の曾念祖処長らが、村田市長を表敬訪問しました。

曾処長は日本語が堪能で、33年前に山口県を訪れられた印象を「豊かな自然に魅了され、人々の優しさに触れ心をうたれた。秋芳洞も印象的でした。」と述べられました。また、古くから台湾と山口県の交流があるので、より一層の観光交流・物品交流や、学生の国際交流を進めていくことを確認しました。

12/8



左より、石川順典くん、村田市長、永田拓也くん

全国大会入賞者報告・出場者激励

10月22～24日に日産スタジアム(神奈川県)で開催された、第41回ジュニアオリンピック陸上競技大会で入賞された、石川順典くん(厚保中2年)、永田拓也くん(秋芳北中1年)が報告に来庁しました。

石川くんは、4×100mリレーで山口県代表チームが6位入賞し、「3走で、カーブが苦手だがいつもより上手く走れた。」、永田くんは、走幅跳で8位入賞し、「大舞台で、とても緊張したが8位入賞できてうれしい。」とそれぞれ述べ、村田市長が慰労しました。

1月20～23日に京都府立体育館ほかで開催される、平成22年度第79回全日本9人制バレーボール総合女子選手権大会に出場する小郡クラブに所属する4名の選手が報告に来庁しました。

小郡クラブは小郡体育館(山口市)を拠点に週2回練習し、市内在住選手として、末岡奈々さん、河野美紗子さん、仲松美智子さん、廣田恵さん、廣田由香さん、鈴木紗也加さん、山本かおりさんの7名が所属しています。本大会は実業団チームも出場していることから、副キャプテンの山本さんは「予選を突破したい。強いチームの良いところ吸収して帰りたい。」と述べ、村田市長が激励しました。



左より、仲松美智子さん、山本かおりさん、村田市長、廣田恵さん、鈴木紗也加さん(他の3名は都合により欠席)